

# NSK ACTIVITY REPORT VOL.16 SUMMER



**2019年度  
安全標語【第2位】**

都合の良い 自分のルールを持ち込まず  
遵守・徹底 基本のルール

## NSK安全宣言

- 一、私たちは危険予知活動と指差し呼称を徹底します。
- 一、私たちは指示・作業手順を厳守します。
- 一、私たちは報告・連絡・相談を徹底します。

## 安全衛生月間目標（7月）

### 現場パトロールの励行

1. 作業内容に合わせて重点的に実施
2. パトロール実施記録の保管
3. 熱中症への対策、工事環境への配慮

## EVENT SCHEDULE

イベント	7月	8月	9月
全国安全週間（厚生労働省主催）	7月1日～7日	—	—
安全衛生委員会開催	7月21日	8月26日	9月24日
安全衛生教育 ・職長・安全衛生責任者教育（新規・更新） ・低圧電気取扱特別教育	随時開催	随時開催	随時開催
安全品質管理室主管安全パトロール	随時開催	随時開催	随時開催
施工パートナー安全衛生協議会	7月14日	—	9月8日

# NSK安全のための4つの取り組み

## 管理 安全パトロール

NSKでは毎月の安全衛生委員会で安全パトロールの報告を行っています。安全パトロール実施者からの報告の一部をご紹介します。

### <良かった点>

1. 健康KY時に作業員一人ひとりの検温を実施し、体調確認を行っていた。
2. 全員がマスクを着用し、新型コロナウイルスの感染予防対策を行いながら作業を行っていた。
3. 休憩や昼食等は、全員一緒ではなく、班分けして時間差を設けて取るように配慮していた。



健康KY時の検温



全員マスク着用

## 啓発 全国安全週間

令和2年度の全国安全週間が7月1日から7月7日までの1週間で開催されます。

本年度は～高齢者が安心して安全に働けるようリスクアセスメントの実施などと呼びかけ～をテーマに、

『エイジフレンドリー職場へ！  
みんなで改善 リスクの低減』

がスローガンとして決定しました。

例年、NSKではこの安全週間期間周辺で全国10箇所程度で、安全大会を開催してまいりましたが、本年度は新型コロナウイルスの関係で、長年続いていた全国の安全大会を中止としました。

5月25日に全国の緊急事態宣言が解除となり、現場も動き出してきましたが、改めて現場の安全を見直す必要があると考えております。

暑い夏に向けて現場での新型コロナウイルス感染防止対策、熱中症対策、安全対策を確実に実施し、事故のない現場を目指してまいります。



## 活動 スマートワーク※ (在宅勤務)の実施

NSKでは東京オリンピック2020の開催による首都圏への人口流入を見据えて、これまで段階的に働き方改革を実施してまいりました。しかしながら新型コロナウイルスによる緊急事態宣言により、首都圏のみならず全国的に働き方の変更を余儀なくされたことで、NSKとしては初めて8割以上の社員が在宅勤務を経験いたしました。

### 【在宅勤務を可能にしたツール】

- ✓ 2 in 1 PC (一部社員へは在宅勤務用に配布)
- ✓ リモート環境でセキュアに業務可能なVPNネットワーク
- ✓ G Suite (ハンガアウト、ミーティング)
- ✓ 電子印鑑ソフト

電子印鑑ソフトについては在宅勤務がスタートしてから、仮運用の形で利用を開始しましたが、捺印のために社内に出社をする必要がなくなるなど大きな利点を感じました。

昨年からの在宅勤務をチャレンジする期間を設けるなど、少しずつ取り組んでいたことで、大きな混乱もなく在宅勤務を可能としました。課題はまだありますが、これからはウイズコロナ、アフターコロナに対応できる働き方を模索していきます。

※スマートワーク：テレワーク、モバイルワーク、在宅勤務など働き方によって色々な呼び方がありますが、NSKでは「スマートワーク」で統一しています。

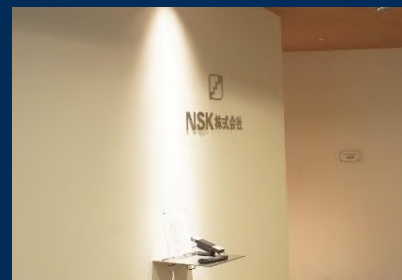
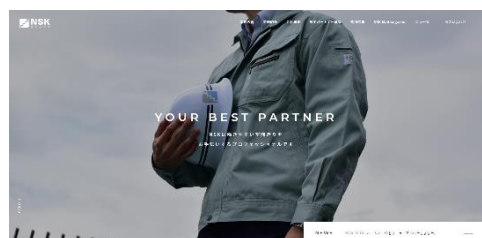
## 対策 新型コロナウイルス対策

NSKでは、現場における新型コロナウイルス感染予防対策として、「三つの密の回避」や「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」など「新しい生活様式」の定着が重要であると捉え、下記対策事項を社員および全国施工パートナーへ周知徹底し、施工現場での感染予防に努めています。

- ・出勤前に自宅での体温測定を実施する。  
(発熱がある、倦怠感を感じる場合は現場へ行かない)
- ・施工現場ではマスクを着用する。(咳エチケットの励行)  
(作業中のマスク着用時は熱中症にならない様適宜、休憩を取る。)
- ・現場に入る前には手洗い、消毒液(アルコール等)で手を消毒する。(持込工具類も定期的に消毒を実施する)
- ・作業責任者はTBM/KY時に作業員の健康KYを実施し、体調を確認する。
- ・現場への入場者が特定できるように現場毎に安全衛生日誌や作業員名簿を記録する。
- ・作業場で密室・密閉空間になる場合は、換気や送風機等の使用を検討する。
- ・狭い場所や居室での作業は、広さ等に応じて入室人数を制限して作業を行う。
- ・休憩や昼食はなるべく時間差を設けて取るようにする。

## Column NSKのHPをリニューアルしました!

2020年5月18日にホームページをリニューアルしました。NSKは「電気通信工事」「ネットワーク」「セキュリティ」「内装設備」「デザイン」など、様々な設備の設計・構築のプロフェッショナルです。ネットワーク構築をはじめ、内装設備の企画デザインから監視カメラシステムの導入、移転業務のマネジメントまでワンストップで対応が可能です。



## NSK株式会社

〒102-0074

東京都千代田区九段南2-3-1青葉第一ビル

<https://www.nsk-net.co.jp/>

安全の取り組みバックナンバーはこちら

<https://www.nsk-net.co.jp/safety/>

